

請 願 文 書 表

受 理 番 号	請 願 第 1 8 号
件 名	2023年度の年金改定で物価上昇に見合う老齢基礎年金の改善を求める意見書の提出について
紹 介 議 員	風間ルミ子、青木 学、中山 均
要 旨	<p>老齢基礎年金は、昨年度 0.1%、今年度 0.4%の引下げになりました。国民年金だけで生活している場合、40 年保険料を掛けた最高額の方は、現在月 6 万 4,816 円です。昨年度は、6 万 5,075 円でした。このように、生活保護費より低い金額が、連続して引き下げられています。現在、賃上げが広がらず、6 か月連続マイナスになっている状況を考えると、物価は上昇するが、低い賃金に合わせて年金がさらに低くなる心配があります。</p> <p>一方、物価が急上昇しています。40 年ぶりの急上昇だとの話で、特に生活に欠かせない食料品やガソリン代、灯油代、電気代が上がっています。生活苦がさらに深刻になることが懸念されます。これを解消するため、老齢基礎年金の改善がどうしても必要です。</p> <p>つきましては、私たちの切実な願いを内閣総理大臣及び国会、関係機関に意見書を送付されるようお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 2023 年度は、物価上昇に見合う老齢基礎年金の改善を行うこと。</p>
付 託 年月日 委員会	令和 4 年 12 月 5 日 市民厚生常任委員会
受 理	令和 4 年 11 月 28 日 第 426 号